



平成 27 年 11 月 4 日

各 位

上場会社名 株式会社 淀川製鋼所
 代表者名 代表取締役社長 河本 隆明
 (コード番号 5451 東証 第1部)
 問合せ先 経理部長 大隅 康令
 (TEL 06-6245-1113)

平成 28 年 3 月期 第2四半期累計期間 業績予想と実績との差異

および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第2四半期累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の業績予想値と本日開示の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、あわせて平成 28 年 3 月期通期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異について

平成 28 年 3 月期 第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式 に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 27 年 5 月 12 日公表)	百万円 87,000	百万円 2,500	百万円 3,100	百万円 1,300	円 銭 -
実績(B)	85,436	3,118	3,615	△5,172	△167.87
増減額(B-A)	△1,563	618	515	△6,472	
増減率(%)	△1.8	24.8	16.6	-	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期第2四半期累計期間)	86,435	2,358	3,892	1,836	58.55

平成 28 年 3 月期 第2四半期累計期間個別業績予想と実績との差異(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 27 年 5 月 12 日公表)	百万円 50,000	百万円 1,900	百万円 3,200	百万円 2,200	円 銭 -
実績(B)	49,494	2,474	3,753	△4,196	△134.95
増減額(B-A)	△505	574	553	△6,396	
増減率(%)	△1.0	30.2	17.3	-	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期第2四半期累計期間)	53,009	2,094	4,342	2,950	93.33

(注)当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日として当社普通株式について 5 株を 1 株に併合致しましたが、当該株式併合を前連結会計年度の期首に実施したと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 通期業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期 連結業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 27 年 5 月 12 日公表)	百万円 181,000	百万円 5,300	百万円 6,100	百万円 3,200	円 銭 -
今回修正予想(B)	161,000	5,200	6,300	△3,500	△113.70
増減額(B-A)	△20,000	△100	200	△6,700	
増減率(%)	△11.0	△1.9	3.3	-	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	175,889	3,428	7,173	2,617	83.65

平成 28 年 3 月期 個別業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 27 年 5 月 12 日公表)	百万円 101,000	百万円 3,300	百万円 4,700	百万円 3,300	円 銭 -
今回修正予想(B)	98,000	4,500	6,000	△3,300	△106.23
増減額(B-A)	△3,000	1,200	1,300	△6,600	
増減率(%)	△3.0	36.4	27.7	-	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	105,898	3,105	6,953	4,586	145.43

(注)当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日として当社普通株式について 5 株を 1 株に併合致しましたが、当該株式併合を前連結会計年度の期首に実施したと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 修正の理由

平成 27 年 10 月 1 日公表の「平成 28 年 3 月期 第 2 四半期 投資有価証券評価損に関するお知らせ」および平成 27 年 10 月 19 日公表の「減損損失(連結)および関係会社株式評価損(個別)の計上に関するお知らせ」でご案内のとおり、多額の特別損失を計上することとなりましたので、当期純利益につきましては当初の予想を大きく下回る結果となりました。営業利益につきましては、価格重視の販売活動とコストダウンに努めた結果、当第 2 四半期累計期間におきましては当初予想を上回る結果となりましたが、通期業績予想につきましては、今夏以降の中国の景気減速や北米における表面処理鋼板に対するアンチダンピング措置の仮決定などによる海外鉄鋼市況の低迷を考慮し上記のとおり予想しております。

以上